



わたしたちの 日本一美しい村

2015

広報

しらかわ

2月号
No.523

白川郷鍋食い隊 準グランプリ獲得!!



1月24・25日、埼玉県和光市で行われた「ニッポン全国鍋グランプリ2015」において、白川郷鍋食い隊が準グランプリを獲得しました！
詳しい内容は2・3ページをご覧ください。

CONTENTS

- 白川郷鍋食い隊 インターネット投票1位&準グランプリ受賞! … 2・3
- 白川村消防出初式開催 … 4
- 防災減災情報 … 5
- 平成26年分確定申告が始まります … 6

あたたかいご声援
誠にありがとうございました!!



白川郷鍋食い隊 ニッポン全国鍋グランプリ2015にて インターネット投票1位 & 準グランプリ受賞!

○320票の差で惜敗もネット1位と準グランプリ受賞の好成績!

白川村民の有志で結成された地域団体「白川郷鍋食い隊」が1月24日(土)、25日(日)に埼玉県和光市にて行われた「ニッポン全国鍋グランプリ2015」にて準グランプリを受賞しました。鍋食い隊が鍋の大会に出場するのは今回が2回目で、昨年大会はネット投票1位と初参戦で初優勝という成績を収めています。今大会から大会名が「ニッポン全国鍋グランプリ2015」と名称変更され、さらに規模が拡大し開催期間が2日間となる変更もありました。しかし鍋食い隊は昨年の鍋からパワーアップさせた「白川郷平瀬温泉飛騨牛すったて鍋」を約3,500杯提供、両日とも売り切ることができました。また、今大会で準グランプリを受賞したことで、「J-ブランド認定鍋」として2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催時に世界に向けて発信されることが決まりました。実際会場で、すったて鍋を食べられたお客さんからは「テレビを見て食べに来ました。とてもおいしかったです!」と喜びの声も聞かれました。鍋食い隊のメンバーは「2位だったのは大変悔しいが、多くの方に食べていただけたことが嬉しかった」と話していました。



～大会参戦までの道のり～

一昨年、地域を食で盛り上げようと結成された白川郷鍋食い隊が、昨年の鍋合戦に参戦してから今回大会までに本大会の2日間開催対策として更なる提供の特訓を積み重ね、努力してきました。今回は本大会の前々日準備状況から本番までをお伝えしたいと思います。

○提供目標3,500食…!少数精鋭で臨んだ前々日・前日提供準備



鍋グランプリが目前に迫ってきた1月22日(木)、新たに加わった「おこげ」を含むトッピングの準備を、そして翌23日(金)には、残りの出汁作業と飛騨牛の下処理作業を行いました。過去に経験のない3,500食という食数を準備するのに、予想以上に時間を要しましたが、メンバーそれぞれが参加可能な時間帯で作業に加わり、昼過ぎには無事準備を終え、村を出発することができました。また大会参戦にあたり、激励のお言葉や、ご厚志、差し入れなどを大変多くの村民の皆さまから頂きました。心から感謝申し上げます。

○いざ出陣!白川郷鍋食い隊「白川郷平瀬温泉飛騨牛すったて鍋」!!

いよいよ大会本番となりました。1日目には昨年優勝したということもあり、統括リーダーである松本継太さんと新谷さゆりさん、坂本磨紀さんの3人で選手宣誓を行いました。また両日共にPRタイムがあり、そこでは鍋のPRの他、白川民謡「こだいじん」を踊り、村のPRも行いました。

鍋の提供状況は両日共に上々で、予定数であった3,500食分を売り切ることができました。提供時間内には村民の皆さまのご親戚の方他、多くのお客様にすったて鍋を食べていただくことができました。それだけではなく、多くの方に「おいしかったよ」と喜んでもらったのは鍋食い隊としても大変喜ばしく励みになりました。

そして結果発表の時を迎えました。順番に各団体が呼ばれる中、第2位で白川郷鍋食い隊の名前が呼ばれました。二連覇は逃しましたが、「準グランプリ」「ネット投票1位」「J-ブランド認定鍋」と大きな賞をいただくことができ、メンバー一同大きな喜びに包まれました。これもひとえに、多くの皆さまのご協力、応援があったからこそだと思っております。本当にありがとうございます。



○すったて鍋を村内の新たな名物へ…



とに、さらに地域のために頑張っており、参りますのであたたかく見守っていただきますよう何卒お願い申し上げます。

大会終了後、「すったて鍋=白川村」というイメージ定着のため、鍋食い隊は毎日どこかですったて鍋が食べられるように提供体制を整えました。今年からは南部地域だけではなく荻町地区でも食べるできるようになりました。QRコードより提供店舗の確認ができます。

白川郷鍋食い隊はこれからも食を通して地域を盛り上げていこうと考えております。今回いただいた皆さまのご声援を



すったて鍋提供店舗
QRコード

お問い合わせ：白川郷鍋食い隊事務局（役場観光振興課） TEL：6-1311

平成27年

白川村消防出初式開催

1月6日（火）鳩谷コミュニティ会館で白川村消防出初式が開催されました。来賓をはじめ消防団・女性防火クラブ・高山消防署など約150名が参加。昨年、岐阜県消防操法大会が本村で開催されたことから、消防団長から大会関係者へ労いの言葉が述べられました。また、同式では消防活動に精励し功績のあった団員らへ表彰状が渡されました。

表彰を受けられた方々は次のとおりです。（敬称略）



消防庁長官表彰

（退職団員2号報償）

大郷元部長 幅 利之
南部元部長 石田 一

総務大臣表彰

（安全功労者表彰）

白川村女性防火クラブ
日本消防協会会長表彰

（精績章）
大郷分団長 宮田 哲浩

（勤続章）
中部分団長 木戸口 太
大郷分団長 宮田 哲浩

岐阜県知事表彰
（消防団年間優秀賞）

白川村消防団
（永年勤続功労章）

教育班副分団長 鈴口 雅彦
本部副分団長 古田 直樹
南部副分団長 大松 勝巳
本部部長 近藤 久善

（勤続功労章）
南部部長 坂次 正行
大郷部長 土橋 崇
本部部長 近藤 久善

（功労章）
大郷部長 山越 昌徳
中部部長 堅田 瑞穂
南部部長 大野 博司
本部部長 大澤 珠生
中部部長 和田 典勝
大郷班長 福地 宏行
中部班長 松下 正毅
原 卓也
板谷千華良



退職団員盾報償

中部元班長 池田 弘志
中部元団員 池田 辰志

優秀家族賞
平瀬 田口さつき
萩町 堅田重紀子
萩町 鈴口 久美
萩町 白木 朋子
萩町 福地こずい
萩町 沢田 友美
萩町 滝 麻衣子
平瀬 大澤 江美
萩町 神田 英美

岐阜県議会消防議員
連盟会長表彰

白川村消防団
岐阜県消防協会会長表彰

（表彰賞）
白川村消防団
（功績章）

中部班長 野谷 信二
本部班長 吉實 秀典
大郷班長 山下 茂樹
中部班長 鈴木 智也
南部班長 鈴木 翔
中部団員 水木 愛彦
大郷団員 阿武 悦司
南部団員 石田 翼

（勤労章20年）
中部団員 手塚 勇樹
中部部長 藤坂 俊幸
南部部長 山越 昌徳
中部部長 今藤 建二
大郷班長 福地 宏行
大郷班長 中谷 剛司
本部班長 松下 正毅

（勤労章15年）
本部班長 吉實 秀典
大郷班長 山下 茂樹
中部班長 鈴木 智也
南部班長 鈴木 翔
中部団員 水木 愛彦
大郷団員 阿武 悦司
南部団員 石田 翼

（特別章）
大野郡消防協会会長表彰

（精績章）
大郷団員 田中 栄作
大郷団員 渡邊優一郎
中部団員 松山 秀則
中部団員 佐藤 謙
中部団員 寺口 徹

（感謝状）
萩町 北平 盛彦

（功績章）
大郷団員 田脇 秀俊
中部団員 柘田 将也
本部団員 高島 宏彰
中部団員 手塚 洋平
大郷団員 森井啓一郎
大郷団員 白木 光成
中部団員 吉山 宏司

※消防救急デジタル無線中継局の設置に伴い、土地を無償提供していただきました。

防災減災情報

白山火山防災対策

昨年9月27日に発生した御嶽山噴火による火山災害によって、国内の火山防災対策に関する様々な課題が明らかとなりました。この教訓を踏まえ、国では今後の火山防災対策の一層の推進を図ることを目的に、中央防災会議にワーキンググループが設置され、具体的な対応策の検討等が行われています。岐阜県では、県下5つの火山（御嶽山、焼岳、乗鞍岳、アカンダナ山、白山）を抱える市町村の「顔の見える関係」を築くべく、昨年11月から岐阜県火山防災対策検討会議を重ね、先月、検討結果の中間整理がなされたところです。中間整理では、火山防災対策の課題を5つにまとめ、この課題を踏まえた火山防災対策が打ち出されました。また、この検討会議とは別に「岐阜県登山届出促進検討会議（平成26年10月設置）において検討が行われました。

■■■■■■■■■■ 火山防災対策の課題 ■■■■■■■■■■

I. 火山防災体制の整備 ～火山防災協議会の設置等～

- ①防災対策推進のための火山防災協議会の体制整備
- ②火山ハザードマップ作成、噴火警戒レベル導入等の促進
- ③火山防災体制の充実・強化と市町村への支援

II. 情報発信の強化 ～わかりやすい情報の確実な伝達～

- ①情報発信内容の見直しと情報収集の多様化
- ②情報伝達手段の充実・強化

III. 登山者の安全確保対策 ～登山を楽しむ環境整備～

- ①安全施設・設備の確保・充実
- ②登山者の特性を踏まえ情報発信・伝達
- ③登山届の提出促進

IV. 火山防災対策推進のための人材育成 ～研究・観測・実践

V. 火山防災教育の推進と防災訓練の実施 ～火山の危険性を正しく理解し、備える～

- ①対象に応じた効果的な防災教育の推進
- ②実践的な防災訓練の継続的实施

本村が抱える白山においては、平成25年3月に岐阜県、石川県、福井県の関係者や、気象庁など国の関係機関、識者として大学教授など共同で白山噴火に備えた広域防災計画などを定める白山火山防災協議会を発足しています。本村からは、関係機関として消防団、平瀬区自治会、白川郷観光協会、平瀬温泉旅館組合、白山山岳遭難対策協議会などに参加いただいています。この協議会では、現在、噴火シナリオの作成や、噴火警戒レベルの導入、火山防災計画が検討されています。今後、この協議会で検討された結果は、村の地域防災計画に反映するとともに、広く村民皆様に周知します。

山岳遭難対策

近年、山岳遭難の形態はバックカントリーによる雪崩遭難事故が増加傾向にあります。バックカントリーとは、人工的につくられたゲレンデではなく、雄大な自然の山中を滑るスキーやスノーボードのスタイルをいいます。最近では、今年1月17日に新潟県と長野県で相次ぎ発生した4名の雪崩死亡事故がニュースで大きく取り上げられました。これは本村においても例外ではなく、昨年2月16日に野谷荘司山で1名が死亡、1名が骨折を負う雪崩事故が発生しています。

この背景には、海外のマスメディアが雑誌等により野谷荘司山を取り上げたこと、それを見た知識の浅いバックカントリーヤーが入山していることが要因で、今シーズンにおいては映像等による取材も入っているようです。目まぐるしく変化する山岳遭難や火山対策に対応すべく、本村の白山山岳救助隊と高山消防署との連携会議をはじめ開催しました。会議では、それぞれの活動や所有する救助用備品を確認したほか、合同訓練の実施が決まりました。今後、この連携会議を引き続き開催し、一層強化することを目指します。



平成26年分確定申告が始まります

○平成26年分の「所得税及び復興特別所得税」、「個人事業者の消費税及び地方消費税」の確定申告会場及び「贈与税」の申告期間は

平成27年2月16日(月)～3月16日(月) 9時～17時 ※土・日を除く

白川会場：2月16日(月)～2月26日(木)及び3月9日(月)～3月16日(月) 白川村役場 小会議室

平瀬会場：3月2日(月)～3月6日(金) 平瀬カルチャーセンター

案内はがきが届かない方で申告が必要な方は、役場総務課税務係へ問い合わせをいただき、申告日時を予約してください。(会場の混雑を避けるため、ご協力をお願いします。)

高山税務署申告相談日のご案内

開設日時：平成27年2月27日(金) 10時～16時まで

開設場所：白川村役場 大会議室

詳しい内容は役場総務課税務係までお尋ねください。

高山税務署では、確定申告期間中に下記会場にて確定申告を受け付けています

高山市民文化会館 4階大会議室(高山市昭和町1-188-1)

確定申告会場では、パソコンを利用してご自分で確定申告書を作成していただきます。パソコンを初めてお使いになられる方にも安心してご利用できるサポート体制を整えています。

※提出のみの方は、高山税務署でも受け付けています。

◎平成26年分所得税などの申告及び納付期限

次の期限までに申告し、お近くの金融機関で納付してください。納付書をお持ちでない方は、税務署、確定申告会場(市民文化会館)、市役所に用意してある納付書を使用してください。

- ・所得税及び復興特別所得税、贈与税
⇒ 平成27年3月16日(月)
- ・消費税及び地方消費税
⇒ 平成27年3月31日(火)

◎振替納税をご利用ください

所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税の納付については、安心して便利な「振替納税」を是非ご利用ください。

《振替納付日》

- ・所得税及び復興特別所得税
⇒ 平成27年4月20日(月)
- ・消費税及び地方消費税
⇒ 平成27年4月23日(木)

問い合わせ先 高山税務署 ☎0577-32-1020

e-Taxなら、自宅からネットで確定申告ができます。

e-Taxならこんないいこと!

①添付書類の提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容(病院の名称、支払金額等)を入力して送信することにより、提出又は提示を省略することができます(法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。)

②還付金の受取がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は3週間程度で処理しています。
(自宅や税理士事務所からe-Taxで1月・2月に申告した場合は、2～3週間程度で処理しています。)

③24時間受付

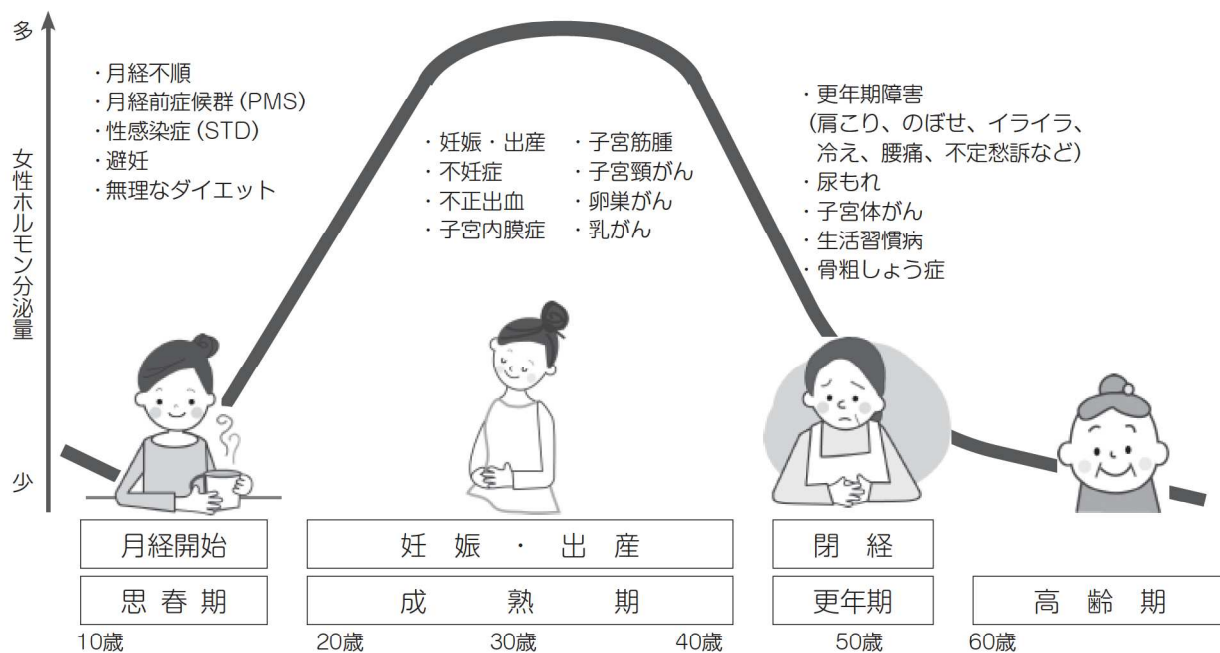
確定申告期間中は、24時間e-Taxで提出(送信)が可能です。

※詳しくはe-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。

3月1日～3月8日は女性の健康週間です

厚生労働省では、毎年3月1日～3月8日までを「女性の健康週間」と定め、女性が生涯を通じて健康で明るく充実した日々を自立して過ごすために、社会で総合的に支援していく国民運動を展開しています。

女性のからだは、それぞれのライフステージに応じて女性ホルモンの影響を受けるため、さまざまな変化が起こります。そのため、気になる症状やトラブルも年齢によって異なります。女性ホルモンの変化と上手に付き合いながら過ごしましょう。



【思春期】

無理なダイエットは体に負担となります。貧血や骨粗しょう症を予防するためにも、規則正しくバランスの良い食事をこの時期から心がけることが大切です。また、やせている女性は低出生体重児を出産する可能性が高く、低体重で生まれた子どもは生活習慣病を発症する危険性が高くなるともいわれていますので、適正体重を維持するよう心がけましょう。

【成熟期】

この時期の不摂生は中高年になって生活習慣病などとして現れます。子宮筋腫や子宮頸がんの発症も多い時期ですので、定期的に検診を受ける習慣をつけましょう。また、乳房のセルフチェックの習慣を持って、早期発見に努めましょう。

【更年期】

女性ホルモンの分泌が乱れることで、更年期症状が現れることもあります。婦人科系の病気(乳がん、子宮体がんなど)や生活習慣病、骨粗しょう症のリスクも高くなる時期です。定期的な健診を受けましょう。

骨粗しょう症検診のお知らせ

女性のみなさんを対象に、下記の日程で骨粗しょう症検診を行います。骨粗しょう症検診では、骨密度を測定し骨の強さを知ることができます。骨密度を測定して、骨量の急激な減少がないかをチェックし、生活習慣を見直す機会に役立ててください。

◇対象者 白川村に住所のある30歳以上の女性

◇日時等

検診日	場所	受付時間
平成27年3月5日(木)	平瀬カルチャーセンター	10:30～11:30
	白川診療所	14:00～15:00

◇料金 30～69歳：700円 70歳以上：300円

*事前の申し込みはありません。

